

こんにちは

日本共産党杉並区議会議員

酒井まさえ

です



2020年12月24日 No.78 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

年末年始の緊急申し入れを実施 コロナ禍での困窮者支援強化を！



緊急申し入れを行う党区議団（左から富田たく区議、くすやま美紀区議、副区長、野垣あきこ区議、私酒井まさえ）

日本共産党杉並区議団は12月15日、杉並区に対し「年末年始の生活困窮者に対する支援及び新年度国保料に関する申し入れ」を実施しました。コロナ禍のもと区の対策強化を求める申し入れとしては5回目となります。

誰もが安心して

新年を迎えられるように

感染拡大の第3波が日本全国を覆い、杉並区でも多くの感染者が発生しています。（表は次頁へ）政府や東京都は飲食店などの営業時間短縮など協力と呼び掛けていますが、その補償は損失に見合ったものにはなっていません。そのため、年末

年始には中小企業、個人商店を中心に雇止めや廃業が多発することが予想されます。感染拡大の影響で困窮する方々を支援することは基礎自治体の最大の責務です。
党区議団は、誰もが安心して新年を迎えられるよう、区の溜め込み金である財政調整基金（現在残高は404億2976万5千円）を大胆に活用し、生活支援と事業者支援を抜本的に強化することを求めました。

（次頁へつづく）

申し入れ概要

- ・ 年末年始の閉庁時に福祉事務所で臨時相談窓口を開設すること
- ・ 失業等で住居を失った方へはビジネスホテル等の個室を提供すること
- ・ 生活困窮者に食料を配布する体制を構築すること
- ・ 低所得者への家賃助成や給付金の創設
- ・ 忘年会などの自粛により経営が悪化した飲食店などの実態把握と支援策の強化
- ・ 年末年始のPCR検査体制の確立
- ・ 小規模医療機関への財政的支援の強化
- ・ 来年度の国民健康保険料の引き上げ中止

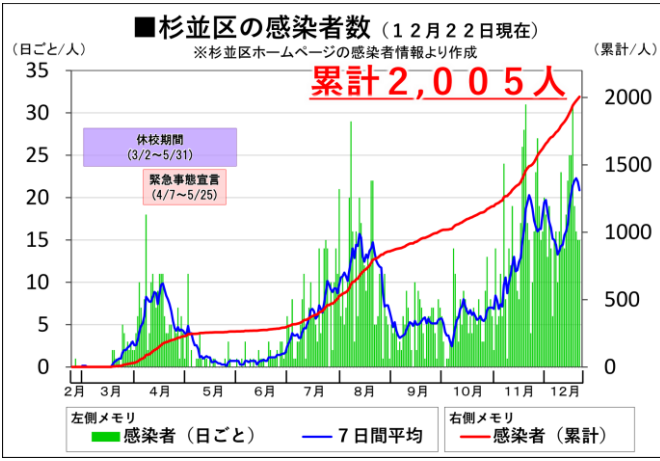
など12項目

閉庁時の

緊急相談窓口を

年末年始に雇止めや廃業によって住居を失うなど困難な状況となった方々への対応について、厚労省は11月24日付けの事務連絡「年末年始における生活困窮者支援等に関する協力依頼等について」で、福祉事務所等の臨時的な開所などの対応を行うよう自治体に求めています。

党区議団の申し入れでは、年末年始の困窮者対策として閉庁期間の臨時相談窓口の設置や住居を失った方



へのビジネスホテルなどの個室の提供などを求めました。
申し入れを受け取った副区長は、年末年始の問い合わせにに対応できるようにしたいと答えました。

来年度の国保料の

引き上げ中止を

申し入れでは国民健康保険料の引き上げをくい止めるためにあらゆる手立てを尽くすことも求めています。

国保料は自民・公明政権の圧力により、毎年引き上げが行われており、このままでは来年度も大幅な負担増が区民に押し付けられることとなりま

す。
コロナ禍によって収入の大幅な減少などの影響が集中している自営業者や非正規労働者は、その多くが国保加入世帯です。こうした世帯に更なる負担増は許されるものではありません。

党区議団の要請に対し、副区長は区長会で、杉並区としてもコロナ禍で例年のような引上げは厳しいと意見をあげていきたいと答えました。



1年間大変お世話になりました。命と暮らし最優先の区政を！ 来年も頑張ってください。

今年は、新型コロナウイルス感染が広がっている中、区民のみなさんの命や暮らしを守るため全力をつくしてまいりました。杉並区は、病院支援においては先進面もありましたが、PCR検査が足りていない現状があります。また、区立施設再編整備計画にある、児童館廃止などは許されるものではありません。来年もみなさんの声を区政に届け、区政を動かしていきます。ご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

健康の話 生活の中に運動を

早いもので、今年もあとわずかになりもうすぐお正月です。気温も下がり、寒くなっています。寒くなると動くのもおっくうになり、心も体も縮こまりがちになります。

みなさんは寒い中でも、運動をしたり散歩をしたりしていますか。
「運動をしよう」と思うと、ついつい高い目標を立ててしまいがちです。

赤旗日曜版の12月13日付けに、寒い日も「1日10秒」から挑戦という記事があり、椅子に座ったままできる体操を紹介していました。

紹介していたのは、骨盤底筋を鍛える体操でした。(尿漏れ予防)

① まず、椅子に座ります。両ひざの内側に両手を挟みます。

② 両手を両ひざでつぶすように、グーッと押しします。押しただま7秒数えます。(ももの付け根に痛みを感じない範囲でおこないます)

他に、椅子に座り、片方づつ足を上げる運動もよいです。大腿四頭筋を鍛えることができます。

生活の中に運動を取り入れ、体の動きを柔軟にして、転ばないようにすることも大切です。家族や友人と体操をするのもいいですね。コロナ禍ですが、よいお年をお迎えください。

お困りごとがありましたら酒井へご相談ください。